令和元年度 入札制度の一部改正について

① 工事希望型競争入札における事後審査制度について <6月から> <現行> く現行> 工事希望型競争入札 工事希望型競争入札 改正前 改正前 (事前審査型・郵送方式) 改正後 (事後審査型・郵送方式) 『橋本市工事希望型競争入札(郵送方式)実施要綱』 『橋本市工事希望型競争入札(郵送方式)実施要綱』 『橋本市事後審査型希望型競争入札・指名競争入札実施要領』 (提出書類) 入札の公告 入札の公告 (審査内容) 入札参加者 入札参加者 設計図書の閲覧、ダウンロード・見積 設計図書の閲覧、ダウンロード・見積 入札書等の投函 入札書等の投函 ①工事希望型競争入札参加申請書 ①工事希望型競争入札参加申請書 ③工事費内訳書 ②入札書 内封筒 ③工事費内訳書 ④配置予定技術者届出書 く6月から> 参加資格が 参加資格が 入札参加資格審査(事前) 改正後 入札参加資格審查(事前) 適正でない 適正でない ①工事希望型競争入札参加申請書 ①工事希望型競争入札参加申請書 不受理 ②配置予定技術者届出書 不受理 事前審査 (提出書類) 無効 無効 入札参加者の公表 入札参加者の公表 (審査内容) 開札 (落札決定は保留) 最低制限価格を 下回る場合、失格 落札予定者の決定・通知・公表 開札 最低制限価格を 落札予定者 下回る場合、失格 参加資格が適正でない 入札参加資格審查(事後) 落札者の決定 入札参加資格確認申請書 ·配置予定技術者届出書 (提出書類) 提出は通知の翌日 ·その他 16:00まで 落札者への通知 参加資格が適正である その他必要書類 入札結果の公表 落札者への通知 入札結果の公表 契約 (審査内容) 契約 契約情報の公表 契約情報の公表 ※落札予定者が無効になった場合、

変動型最低制限価格の再計算は行わない。

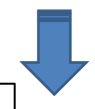
提出書類・審査内容

事前審査

工事希望型競争入札参加申請書

配置予定技術者届出書

- ・入札の公告項目に対する参加資格条件
- ・申請書の記載内容及び当該入札会において 落札を希望する工事件数
- ・届出書に記載された配置技術者等の資格審査



工事希望型競争入札参加申請書

- ・入札の公告項目に対する参加資格条件
- ・申請書の記載内容及び当該入札会において 落札を希望する工事件数

事後審査

入札参加資格確認申請書

配置予定技術者届出書

請負工事現場代理人・主任技術者・監理技術者届出書 最新の建設業の許可書の写し

- ・入札の公告項目に対する参加資格条件
- ・届出書に記載された配置技術者等の資格審査
- その他入札参加資格を確認するために必要な事項

② 変動型最低制限価格算定方法の変更について(建設工事)

『橋本市制限内変動型最低制限価格設定事務取扱要綱』

・建設工事の入札における最低制限価格の算定方法を変更する。(令和元年度6月入札会より)

〇最低制限価格算定方法<改正前>

最低制限価格 = 下限価格 + 平均入札価格

2

下限価格・・・・・最低制限価格を算出するために設定する価格。予定価格に別に定める割合を乗じて 得た額とする。

平均入札価格・・・下限価格以上予定価格以下で行った有効な入札の入札金額の内、最高入札金額を除く残りの入札金額の合計額を、その合計額の対象となる入札参加者数で除した額(その額に1円未満の端数を生じた場合は、その端数を切り捨てた額)とする。ただし、有効な入札金額が最高入札金額のみである場合は、その額を平均入札価格とする。



〇最低制限価格算定方法<改正後>

最低制限価格 = 下限価格 + 中央値による価格

2

下限価格・・・・・最低制限価格を算出するために設定する価格。予定価格に別に定める割合を乗じて 得た額とする。

中央値による価格・・下限価格以上予定価格以下で行った有効な入札を価格順に並べたときに、中央の順 にくる価格。有効な入札が偶数の場合は中央の前後2つの平均を中央値による価格とする。

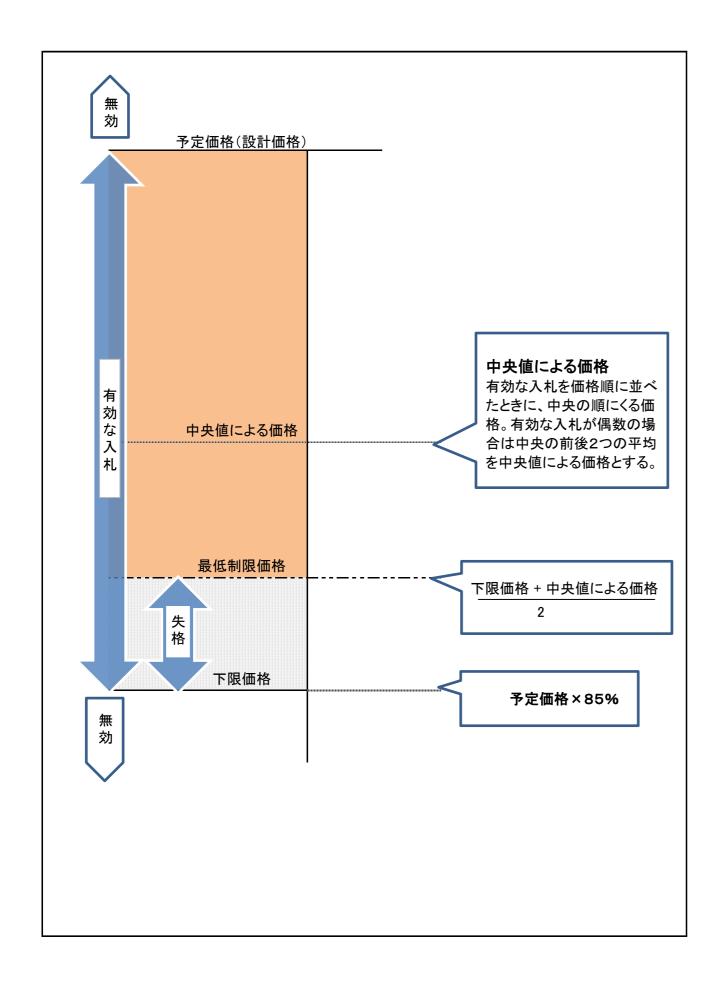
<改正理由>

一部の入札において、大多数とかけ離れた高値入札の影響を受けて最低制限価格が上昇することにより、多数が失格となる案件が発生している。

このため、算定に用いる値を外れ値(他から大きく外れた値)の影響を受けにくい数値、かつ 市場において変動する実勢価格を反映するため、実際に入札参加者が見積もった入札価格に基づ いて算定する数値に変更する。

算定に用いる値を外れ値の影響を受けやすい「平均値」から外れ値の影響を受けにくく、 入札価格を用いて算出することのできる「中央値」に変更する。

中央値・・・データを大小の順に並べたときに、中央の順位にくる値 データが奇数個あるときは、ちょうど中央の値が中央値 データが偶数個あるときは、中央の前後2個の平均が中央値



(例)「参加者12者 全てが有効な入札」の場合

<算定式>

【予定価格:15,000,000円】

【下限価格:12,750,000円】15,000,000円×85%

O12者がすべてが算定の対象となる

<u>012名かすべてか昇定の対象となる</u>				
入札額の 高低	参加者	入札額(円)		結 果
高額	A社	14,900,000		
^	B社	14,900,000		
	C社	14,700,000		
	D社	14,500,000		
	E社	13,550,000		
	F社	13,500,000	中央値による価格	
	G社	13,450,000	13,475,000	
	H社	13,300,000		
	I社	13,250,000		
	J社	13,200,000		落札
$\overline{}$	K社	12,800,000		失格
低額	L社	12,750,000		失格
	-	·	-	

変動型最低制限価格 2 12,750,000 + 13,475,000 = 13,112,500

落札率 13,200,000 = 88.0 %

『橋本市建設工事合併入札実施要綱』

合併入札とは

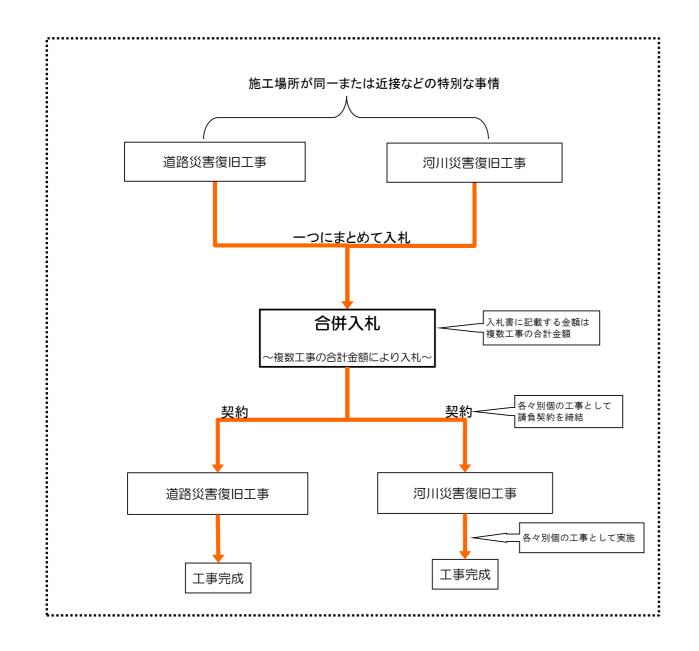
本来、一つの工事として発注することが望ましい工事で、特別な事情で契約をそれぞれに締結する必要がある工事について適用する入札制度です。

2件以上の工事の入札を、一つにまとめて行いますが、請負契約は工事毎に契約を行います。

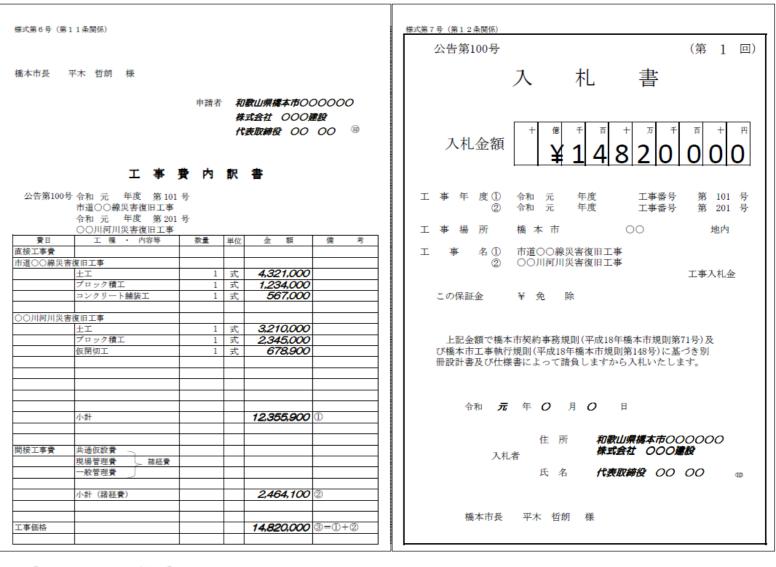
【具体例】

道路災害復旧工事、河川災害復旧工事において、施工場所が同一(近接)での工事となり 事業の手続上やむを得ず、契約を2本にする必要がある場合など。

(林道災害と河川災害、農業用施設災害でため池と水路なども同様)



工事費内訳書と入札書の記載例



【工事請負価格の算定】

各工事の請負金額は、各工事の個別の予定価格により按分した金額に消費税等相当額を加えた金額とする。

【計算例】

公告 (予定価格)

①市道○○線災害復旧工事 8,000,000 (8,640,000) ②○○川河川災害復旧工事 9,200,000 (9,936,000) 17,200,000 (18,576,000)

()は、税込み価格

①市道〇〇線災害復旧工事の請負金額の算定

 $14,820,000 \times \frac{8,000,000}{17,200,000} = 6,893,000 = (7,444,440)$

②○○川河川災害復旧工事の請負金額の算定

 $14,820,000 \times \frac{9,200,000}{17,200,000} = 7,927,000 = (8,561,160)$

14, 820, 000 (16, 005, 600)